

保証意思宣明書 (質問事項書兼回答書)

あなたがこれからしようとしている保証契約について、以下のことをお答え下さい。

1 当事者について (※回答欄が不足の場合は、裏面に適宜記載して下さい。)

(1) 債権者の住所・氏名 (法人の場合は所在地・法人名と代表者名)	住所 フリガナ 氏名(法人名) (代表者名)
(2) 主債務者の住所・氏名 (法人の場合は所在地・法人名と代表者名)	住所 フリガナ 氏名(法人名) (代表者名)

2 根保証債務の内容について

※(3)については、無・有を○で囲み、有の場合はその内容を記載して下さい。

(1) 主たる債務の範囲	
(2) 根保証契約の極度額	
(3) 元本確定期日の定め	無・有(内容)

3 主債務者からの情報の提供について

主債務者は、根保証人となることを依頼するとき、依頼の相手方に、①主債務者の財産及び収支の状況、②本件の主債務以外に負担している債務の有無並びにその額及び履行状況、③本件の主債務の担保として他に提供し、又は提供しようとするものがあるときは、その旨及びその内容に関する情報を提供しなければならない、とされています。あなたは、主債務者から、このような情報の提供を受けたでしょうか。主債務者からの保証の依頼の有無と併せてお答え下さい。

※下記(1)又は(2)を○で囲んで下さい。提供を受けた情報の内容、その他補足することがあれば右の欄に記載して下さい。

(1) 情報の提供を受けた。 (2) 情報の提供を受けていない。 主債務者の依頼を受けた・受けない	
---	--

4 根保証債務を履行する意思について

根保証人は、主債務者が債務を履行しないときは、自ら、極度額の限度において、元本確定期日又は元本を確定すべき事由が生ずる時まで生ずべき①主債務の元本、②主債務に関する利息、③違約金、④損害賠償(遅延損害金)、⑤その他主債務に従たる全てのもの(契約費用等)の全額を履行しなければなりません。また、連帯根保証の場合には、主債務者が債務を履行しないときは、債権者が主債務者に催告したかどうか、主債務者が履行できるかどうか、又は他に保証人があるかどうかにかかわらず、その債務の全額を履行しなければなりません。あなたは、このことを理解した上で根保証契約を締結しますか。

※下記(1)又は(2)を○で囲んで下さい。質問等があれば右の欄に記載して下さい。

(1) 理解した上で、根保証契約をする。 (2) よくわからないので説明してほしい。	
---	--

5 その他の事項 (質問等があれば、記載して下さい。)

Blank box for other items.

以上のとおり、相違ありません。

令和 年 月 日

嘱託人 住所
フリガナ
氏名

生年月日(大正・昭和・平成) 年 月 日生